

ホームタウンアスリート活躍中!



パリ2024 スケートボード
女子ストリート金メダリスト
吉沢恋選手が
ホームタウンアスリートに!



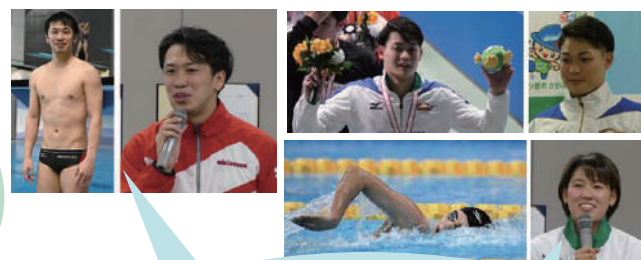
日本唯一のF1ドライバー
角田裕毅選手
トップチームのレッドブル・
レーシングへ昇格。
日本GPを12位で完走、
DOD(最優秀ドライバー)受賞



スポーツ以外にも本市出身者が活躍!
本市出身・芝野虎丸棋士も、現代日
本囲碁界を代表する井山裕太十段
を相手に3連勝という素晴らしい
結果で十段位を奪還!



WBC世界バンタム級
チャンピオン
30戦30勝中の
中谷潤人選手
次戦は6月8日に
有明コロシアムにて
日本人対決!



飛込の坂井 丞選手、競泳の小堀
倭加選手、小方 颯選手が7月から
シンガポールで開催される、世界
水泳選手権大会へ出場決定!

ホームタウンチーム・ホームタウンアスリートの紹介はこちらからご覧ください⇒



大船渡市 大規模火災に対する支援

およそ 3370ha が焼失した岩手県大船渡市の大規模火災。本市と大船渡市は銀河連邦の一員として友好関係を築いており、東日本大震災や、この度の林野火災に際しても、人的支援・物資支援などを行ってまいりました。

また、市内各所で災害支援金を募集し、6月30日までは各区役所に募金箱を設置しております。被災された方々の暮らしの再建に向け、まだまだ皆様のご支援が必要です。ご協力よろしくお願いいたします。



自治体国内初!
d払いによる
デジタル募金も
6/30まで受付中



もとむら賢太郎新春のつどいが開催されました

もとむら賢太郎 新春のつどいが、中央区・南区・橋本地区・津久井地区の4会場で6年ぶりに開催され、国会・県議会・市議会の皆様、そしてたくさんの市民の皆様にお越しいただきました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



後援会イベントのお知らせ

もとむら賢太郎後援会では、現在右記のイベントを予定しています。他にも様々なイベントを企画していきますので、事務局へご相談ください。

○ゴルフ大会 6月9日(月)・7月15日(火)
○ワカサギ釣り大会 12月28日(日)

【お問い合わせはこちら】
もとむら賢太郎後援会 042-851-6152

ポイント
解説

令和7年度 相模原市はアクセル踏みます!

相模原から
日本を変える!
令和7年度 初夏号



つくる。
幸せ色あふれる
相模原

相模原市は総合計画の定める「潤いと活力に満ち
笑顔と希望があふれるまち さがみはら」の実現に
向けて、向こう3年間で取り組む主な事業等を総合計画
推進プログラムとして毎年策定しており、
現在は令和7年度～9年度の推進プログラムを進めてい
ます。

この推進プログラムに基づいた主な取組と、
「未来を拓く、70年の歩みから次の10年につなぐ予算」
をキャッチフレーズにした4年連続過去最大の令和7年度
予算で、相模原市はアクセルを踏んで、市民皆様のご期
待に応えてまいります。

3つの重点テーマ

人口減少・少子高齢化が進行する中でも、将来にわたり市民が安全で安心して暮ら
せる社会を実現するため、特に重点的に力を入れて取り組む3つのテーマです。

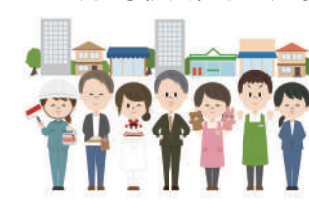
少子化対策

- ・市子育て応援条例に基づく
社会全体で子育てを応援す
るための取り組み、子育て
に優しい公共施設づくり
- ・淵野辺公園へのふわふわド
ームの整備や、相模原麻溝公園
へのロング滑り台の設置に向
けた取り組みなど
- ・本市独自の婚活イベントや、
若い世代のライフデザイン
セミナー開催など



雇用促進対策

- ・株式上場などを目指す
人材の創出に向けた起
業家への支援の拡充
- ・障がい特性に応じた働
き方の促進や、障がい
者雇用の拡大に向けた
支援
- ・市就職支援センターで
の分野横断的な支援



中山間地域対策

- ・現行の路線バスや乗合
タクシーなどの再編に
向けた実証運行の実施
- ・道の駅の設置に向けた
基本構想の策定

もとむら賢太郎は国会議員時代にも「将来相模原に道の駅を!」と取り組んでいました。候補地は①小原の郷、②鳥居原ふれあいの館、③津久井湖観光センター、④藤野やまなみ温泉、⑤金原地区の5か所です。



各地の道の駅を視察中!

- ・中山間地域振興モデル
地区(小原・青根)推進
事業の実施



相模原市の個性を活かす

都市部と豊かな自然を併せ持つ相模原市の魅力や、新たなまちづくりの推進など将来に向けたポテンシャルを市の「個性」と位置づけ、この個性を生かす分野として「子育て」「教育」「まちづくり」をキーワードにして取り組みます。

子育て

学校教育費の一部無償化

市立小学校と義務教育学校で1年生の学校給食費を無償化



1か月児健康診査事業

生後1カ月ごろの赤ちゃんの発育状況を確認する健康診査の受診促進に向けた費用の一部助成

教育

宇宙教育普及事業

宇宙を学ぶ教育環境の充実を図るための博物館プラネタリウムのリニューアルなど

世界初！
10億個の星を8Kで見られるプラネタリウムに



温かさのある教育推進事業

中学校夜間学級の運営、校内登校支援教室の拡充など

まちづくり

リニアまちづくり関連推進事業

リニア中央新幹線開業を見据えた橋本駅周辺の区画整理など



麻溝台・新磯野地区整備推進事業など

産業・みどり・文化・生活が融合した新たな都市づくりを進める拠点となる市街地整備の推進

市総合計画の「目指すまちの姿」実現に向けた主な取り組み

笑顔で健やかに暮らせるまち

年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、全ての市民が共に支え合いながら、笑顔で暮らせる共生社会を実現します。また、誰もが健康で心豊かに暮らせるとともに、平和な社会の下、人権を認め合い、活躍できるまちをつくります。

・包括的支援体制の充実に向けた重層的支援体制整備事業の実施など

・若年性認知症相談窓口等の相談体制の充実やチームオレンジの中核的な支援拠点の整備など

安全で安心な暮らしやすいまち

自然災害や事故などから市民の生命と財産を守るとともに、良好な住環境と魅力ある景観の形成により、安全で安心な暮らしやすいまちをつくります。

・防災対策スーパーバイザー制度の導入や、各種ハザードマップなど災害時の自助・共助の取り組みの普及啓発など

・住宅防火対策の推進や児童への防火教育、火災原因調査体制の充実など



人と自然が共生するまち

低炭素社会の実現や循環型社会の形成に向けた取組を進めます。広大で美しい山なみや豊富な水資源を有するまちとして、恵み豊かな自然を守り育てつつ、安全で快適な生活環境を保全し、創出する取組を進め、自然環境と都市環境を併せ持つ本市の特徴を生かしながら、多様な主体との連携・協働により、人と自然が共生するやすらぎと潤いのあるまちをつくります。

・公共施設への太陽光発電設備や木質バイオマスボイラー等の再生可能エネルギー設備の導入など

・次期一般廃棄物最終処分場の整備に向けた取り組みの推進

多様な主体との連携・協働により持続的に発展するまち

多様な主体との連携・協働により、個性豊かな地域コミュニティをつくります。また、積極的な情報発信により市民と行政が課題や目標を共有し、不断の行財政改革を進めることで、持続的に発展するまちをつくります。

・区制施行15周年記念事業の実施など

・さがみはらみんなのシビックプライド向上計画に基づく取り組み、JAXA応援団の結成など



相模原市が第4回SDGs先進度調査で、全国5位に！

先進度調査とは、日本経済新聞社が全国815の市区を対象に、インターネット上での調査結果に国の公表データを加えて、経済・社会・環境の3側面から各指標を得点化してランキング化したものです。

市民の皆様のご理解とご協力のおかげで、相模原市は全国5位に選ばれました！これからも相模原市はSDGsを積極的に推進してまいります。



SDGsとは…
国連で決められた様々な問題をみんなで協力して解決して世界中の誰もが幸せに暮らし続けるための2030年までの目標

2025年相模原市イベント情報

ツアー・オブ・ジャパン2025 相模原ステージ

2025年5月24日(土) 8:45スタート

橋本公園⇒旧小倉橋⇒串川橋⇒鳥居原いこいの館

[Alexandros] presents THIS FES '25 in Sagamihara (大型野外フェス)

2025年11月1日(土)・2日(日) 相模原ギオンフィールド

開場9:00、開演11:00、終演19:30

NHKのど自慢大会

2026年2月1日(日) 12:00スタート



脱炭素社会実現へ。PXP社と連携協定締結



株式会社PXPと「脱炭素社会の実現に向けた連携協定」を締結。同社は世界初の方法で軽くて曲がる割れないソーラーパネル等の研究・開発を行っています。2050年脱炭素社会の実現に向け、取組を推進してまいります。

ジモティースポット相模原オープン



「ジモティースポット相模原」(横山3-24-16)が4月8日にオープンしました。ぜひご利用ください。

家電、食器、生活雑貨、衣料品など不要品だけどまだ使える品物を、気軽に持ち込みいただき、その場で引き取りする

【相模原市独自事業】

さがみはら休日一時保育、相模大野でもスタート！



4月からりとせ相模大野保育園(南区相模大野3-14-2)において、休日(日曜日及び祝日)に、すべての未就学児を理由を問わずお預かりする「さがみはら休日一時保育」がスタートしました。昨年より実施しているエンゼルハウス保育園(橋本2-6-26)には三原子ども政策担当大臣が視察にいらっしやり、現場の声を聴いていただきました。

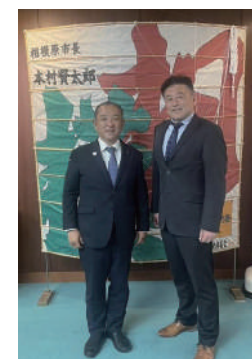


生誕の地に尾崎行雄氏 大型横断幕を設置



本市の誇りである「議会政治の父 尾崎行雄」氏の大型横断幕が、津久井湖城山ダム西側擁壁(緑区太井1, 212-3)に3月25日より県の協力もあり設置されました。引き続き尾崎氏の偉業を後世に伝えていきたいと思います。

JAXA相模原キャンパス 藤本新所長来訪



JAXA相模原キャンパスの藤本正樹所長がご挨拶にお越しになり、今後の本市との連携などについてお話をさせていただきました。

本市では今年度「JAXA応援団」を設立し、市民の皆様と一緒にさらに応援体制を作っていきたいと考えています。「相模原と言えば宇宙」と連想いただけるような環境を整えていきたいと思います。

がん患者の皆様の日常生活への支援を拡大



相模原市では、がん患者の皆様が、治療に伴う外見の変化に対応するため補整具を必要とする際に、購入費の一部を助成しています。

これまでのウィッグに加え、このたび新たに補整パッド、補整下着、エビテーゼを助成対象品目としました。

誰もが自分らしく安心して療養生活を送ることができるよう、誰一人取り残さない施策の実現に取り組んでまいります。



今年も桜まつりが開催されました



桜満開で晴天の中、多くの皆様にお越しをいただき、素晴らしい桜まつりとなりました。